

【市長との地域懇談会 記録】

開催日時 令和元年5月9日(木)
19:50~20:20

まちづくり協議会区域名 有緝まちづくり協議会

会場 船江会館 2階会議室

参加者数 57人



《質問・意見》

準防火地域（船江の一部、河崎、吹上の一部）をはずした地域で大火が発生した場合、被害にあった家屋・生命は市が補償するのか？

《回答》【市長】

計画地域の防火対策をどのようにしていくか、地域住民のみなさんにしっかりと説明しながら対応していきたい。

《質問・意見》

この地域にはミタス・日赤病院・ララパークが隣接しているので、市内循環バス利用者としては降車する人が圧倒的に多いのがこの地域の特徴である。

横断歩道のペイントが薄くなってきた箇所が多く、伊勢警察署生活安全課に要望しているが、県は予算が不足していることからなかなかやってもらえない。市のほうからも早く対応してもらえるように要望してほしい。

《回答》【市長】

その旨伝えていきたい。

《質問・意見》

道路事業について将来的な考えを持っているか？

《回答》【市長】

八間道路は市内でも渋滞が多く発生している道路。桧尻川沿いの道路整備をご協力いただきながら進めている。県もあと3年位財政が厳しいと聞いているが、何とか整備していきたい。

南北幹線は商工会議所に頑張ってもらい20年かけて完成した。

南部自動学校近くの宮川橋は老朽化し、現在重量制限もされていることから、架け替えし、南北幹線と接続して、市内の渋滞を緩和したいと考えている。一步一步進めていきたい。

自然災害が発生した際に電柱が倒壊し避難路が塞がれて避難が困難となることか

ら、電柱・電線の地中化に取り組んでいきたい。内宮の方は進んでいる。費用はかかるが、地中化すると復旧に要する費用が1/3程にも抑制できるため進めていきたい。

《質問・意見》

駅前・銀座新道の活性化はどのように考えているか。月夜見宮はパワースポットとして人気があるので、月夜見宮の名称を活用し、名称変更してはどうか？

《回答》【市長】

遷宮後、大きなホテルの進出により、シャッターの閉まっている箇所が減ってきたと聞いている。この3年間路線価があがっている。三交跡地のA地区・B地区から水平に横展開していきたい。